

2007年度「踏切事故0運動」の展開について

ドライバーの方に踏切の前で一旦停止するルールを再認識していただくと共に、踏切内でトラブルにあった場合の脱出方法をアピールします。ドライバーの方に社会への影響力が大きいテレビ、ラジオ、新聞における放送ならびに掲載、及び山手、中央線車内の扉上に設置されたモニターでの放映により、展開をアピールします。

「踏切事故^{ゼロ}0運動」は1991年から継続して実施しています。

1 実施期間・エリア

秋の全国交通安全運動にあわせて「2007年9月21日（金）から2007年10月20日（土）まで」の期間実施します。

JR東日本管内全エリアで実施します。

2 具体的な展開方法

当社管内において踏切事故は2007年度8月末現在18件発生し、その多くはドライバーによる無理な踏切への進入によるものです。また、最近では踏切内に閉じ込められた際、自動車の脱出が間に合わずに列車と衝突する事故例が増加傾向にありますので、ドライバーの方へ踏切の前での一旦停止と踏切内に閉じ込められた場合の脱出方法を再度アピールします。

3 その他

当社管内の踏切等において、パンフレットの配布を行い、「踏切事故0運動」の展開をアピールします。

配布用パンフレットは、ドライバーの方に踏切の前での一旦停止と、踏切内に閉じ込められた時の脱出方法をアピールする目的で作成しました。